

# 平成 23 年度 定期総会議案書

日 時 平成 23 年 5 月 28 日 (土)

午後 2 時より

場 所 鳥羽小コミセン会議室



鳥羽まちづくり協

## 平成23年度 定期総会式次第

1. 開会挨拶
2. 会長挨拶
3. 来賓紹介
4. 来賓挨拶
5. 議長選出
6. 報告事項 第1次まちづくり3・年ビジョン推進計画の総括  
(平成20年4月～平成23年3月)

### 7. 議事

議案第1号 平成22年度 事業・活動報告

議案第2号 平成22年度 決算報告

一般会計決算報告

県民交流広場施設整備事業会計決算報告

《新委員紹介》

議案第3号 平成23年度 役員選出(案)

《新役員紹介》《会長挨拶》

議案第4号 第2次まちづくり3・年ビジョン推進計画(案)

第2次まちづくり3・年ビジョン

平成23年度事業計画

議案第5号 平成23年度 予算(案)

### 8. その他

### 9. 閉会挨拶

---

※ 総会終了後、市健康推進課による健康講座を行います。

## 報告事項

# 第1次まちづくり3・年ビジョン推進計画の総括

(平成20年4月～平成23年3月)

著しい経済の成長や人口の増加が終り、人々が真の豊かさを求める成熟社会の到来を迎えつつある今、急激な少子高齢化が進むとともに、地域社会において、豊かな人間関係が形成され難い状況の中、まちづくりの在り方に様々な課題を投げかけている。これらの課題を解決するために、地域住民による主体的な創意工夫を生かした新しいまちづくりが求められるようになった。

こうした中、県及び市からの積極的な働きかけと地域の機運の高まりを受け、既設の「鳥羽校区連合協議会」を発展的解消し平成19年7月、新しいまちづくりの推進母体となる「鳥羽まちづくり協議会」が創設された。引き続き同年9月、当協議会のまちづくり事業計画が、県民交流広場助成金対象事業（施設整備費1千万円以内、活動費3百万円以内の5・年総額1千3百万円の助成）として承認されたことによって一段と事業の推進が図られる目途がついた。

鳥羽小コミセンについては、平成19年4月、市の協働のまちづくり支援策として、専任所長の配置等コミセン運営体制が強化され、引き続き県民交流広場事業資金を活用した会議室の拡張等施設機能の充実が図られたことにより、平成19年度末には、まちづくりの推進拠点としての要件を備えた施設が完成した。

平成20年度には、まちの未来像を「ふれあい・健やかなふる里づくり」と定め、これらを計画的に推進するため、「安全なまちづくり」、「いきいき健康・福祉」、「健やか青少年の育成」、「さわやかな生活環境」をまちづくり3・年ビジョン推進計画の基本に据え、ここに至るまで県民交流広場助成制度を活用した参画と協働による各種事業を展開してきた。

更には、事業の質的向上を図るため、事業終了後における反省会の開催など事業運営の検証を行うとともに、平成22年度には、ポスト3・年計画への反映に向けて「校区自治会全世帯アンケート調査」の実施や、地域住民のまちづくりへの意識の高まりや参画機会の拡大をねらいとしたホームページの開設等の他、神戸ファッション造形大学の全面的な協力により、ゆるキャラ「とばぴー」を作成した。

また、地域の長年にわたる懸案であった鳥羽小体育館の建て替え及び鳥羽歩道橋の改修については、2800人余の署名をはじめ、県・市等関係機関への要望書の提出等粘り強い働きかけによりこれら全てが実現することとなった。

## 1. 安全なまちづくりビジョン

いざという時に、沈着に行動できる地域力と防災意識の向上をめざした「まちで進める災害時要援護者等避難支援ガイドライン」を平成21年11月、健康・福祉専門部会との共同で作成するとともに、これらガイドラインに則り、計画的な防災訓練の実施や各自自治会の防災マップの作成の支援等を行うなど、先導的な取り組みとして、行政等関係者や地域住民から高い評価が与えられた。

また、PTA・防犯協会等との共同によるスクールガード活動や、家庭・地域への不審者情報の積極的な提供を行うとともに、鳥羽歩道橋の改修をはじめ、通学路の安全確保など子どもの安全対策の推進を支援した。

なお、校区自治会アンケート調査の結果では、「要援護者避難支援訓練」が継続希望事業の上位にランクされる一方、道路交通の危険性と治安が悪いとの指摘が比較的高い割合を占めている。

今後、これらの指摘は、地域課題として取り組んでいく必要がある。

## 2. いきいき健康・福祉ビジョン

災害時における要援護者等避難支援に関する諸活動を、安全なまちづくり専門部会との共同で推進するとともに敬老会の開催の他、高齢者等に生きる喜びと楽しさを実感してもらうため、ボランティア小鳥の会の全面的な協力のもと、平成23年4月上ヶ池公園において、桜を愛でる「ふれ愛ピクニック」を開催した。

また、疾病の未然防止等を図るため、市健康推進課との共催で「とば元気じるし健診」を実施するとともに、歯の健康講座の開催や敬老会、まち協総会等の機会を活用した、市健康推進課によるミニ健康づくり講習会を開催するなど、地域住民の健康づくりを支援した。

なお、校区自治会々員アンケート調査の結果では、「要援護者等避難支援訓練」や「とば元気じるし健診」が、継続希望事業の上位にランクされる一方、助け合いネットワークの不備や福祉・医療施設が不足との指摘がやや多かった。

今後、これらの指摘は、市等関係機関と協議するなかで取り上げていく。

### 3. 健やか青少年育成ビジョン

ふる里文化を通じて、人と人とのふれあいの中で、子どもたちの豊かな心を培うこと等をめざした「鳥羽ふるさとまつり」や「鳥羽きらきらお話の会」の開催の他、子どもの安全を確保するためのスクールガード活動の推進の他、子どもの健康づくりを支援する「朝ごはんを食べる運動」の展開等、心身とも健康な子育て支援を行った。

なお、校区自治会々員アンケート調査の結果では「鳥羽ふるさとまつり」が継続希望事業の最上位にランクされる一方、託児所の不足や子育て相談所の不足等、子育て環境の不備が問われていた。

今後、これらの指摘は、市等関係機関と協議するなかで取り上げていく。

### 4. さわやか環境づくりビジョン

地域の環境づくりについては、まち全体を一つの生活空間としてとらえ、まちぐるみでの快適な生活環境の創出をめざすこととしているが、とりわけ、最優先課題として、廃棄物排出抑制対策と適正処理について重点的にこれまで取り組んできた。具体的には、商友会との共催による「ごみの減量化・資源化キャンペーン」の実施や、ごみ出しルールを守る運動の展開の他、事業者との協力によるレジ袋の削減等を推進するとともに、子どもの環境学習の機会をつくるなど子どもの健全育成を支援した。なお、校区内商店から、レジ袋の使用枚数が減少してきているとの情報を得ている。

また、校区自治会々員アンケート調査の結果では、ごみ処理ルールの違反や車の排気ガス、騒音の発生等基礎的な環境問題が指摘されている。

今後、引き続き、廃棄物排出抑制対策と適正処理等に取り組む他、道路交通規制等による公害対策も含めた安全・安心な生活道路づくりを地域課題として取り組む必要がある。

## 平成 2 2 年度事業・活動結果報告

### I. 主な事業・活動の概要

#### 1. 安全なまちづくり部会

##### ① 要援護者等避難支援訓練の実施

災害時において、隣り近所が力を合わせて要援護者を始め、地域の皆様の尊い命の迅速な救助をめざした「まちで進める災害時要援護者等避難支援ガイドライン」を基に、今年も西明石北町を災害発生モデル地区として、3月26日に鳥羽校区要援護者等避難支援訓練を行った。北町側の訓練内容は北町自治会で昨年度の反省に基づき独自に作成し、非常にスムーズ且つ、充実したものになった。本部側においても、三角巾・毛布担架・AEDの講習を行った。また、今年は野々池中学生10名の参加もあり、今後の防災訓練、災害時の減災の担い手となってくれるものと期待している。

##### ② 西明石73号線の歩道バリアフリー化

西明石73号線の歩道バリアフリー化に向けて着工し、22年度末時点では約半分が完成している。

##### ③ こどもの安全を守る活動

子どもの安全を守るために、スクール・ガードへの加入呼び掛けや各自治会・PTAなどに対し、不審者情報の提供を行った。

##### ④ 地域の安全見守り活動

地域の安全見守り活動として、防犯協会鳥羽支部・西鳥羽消防班及び野々池地区愛護協議会と連携し、地域巡視活動や明石市民まつりの防犯パトロール（7月22日）、年末警戒活動（12月26日～31日）を行った。

## 2. 健康・福祉部会

### ① 敬老会

9月21日にホテルキャッスルプラザにて、参加者220人、ボランティア約60人で平成22年度鳥羽校区敬老会を行った。会場がホテルで快適であったことと、アトラクションの三味線・踊り・コーラスなどで満足していただいた。

### ② とば元気じるし健診

10月30日に、鳥羽幼稚園において大腸がん・胸部健診を含めた「とば元気じるし健診」を実施した。54名の受診があり、アンケート調査によると来年度は大幅な増加が予想される。

### ③ 歯の健康講座と健診結果説明会

2月10日に約25名の参加を得て、濱名先生による「歯の健康講座」と市健康推進課による先の健診の結果説明会を行った。

### ④ ふれ愛ピクニック

4月3日に上が池公園で、普段外出困難な高齢者を対象に花見を兼ねてふれ愛ピクニックを「ボランティア小鳥の会」の協力のもと実施した。いざという時のために、日頃から高齢者の方々との交流を深めるために大いに役立った。

## 3. 青少年育成部会

### ① 鳥羽ふるさとまつりの開催

1月22日、鳥羽小学校及び鳥羽幼稚園において、「鳥羽ふるさとまつり」を開催した。とんど・餅つき・昔の遊びなど“ふるさと文化”を通じて、温かい心がかよい合う一大世代間交流を行うことができた。また、今年度は好天に恵まれたことと、当日は体育館工事中であり会場が狭かったにも拘らず、昨年の教訓を生かしスムーズな運営ができ、大いに盛り上がった。

② 鳥羽八幡神社子ども夏祭り

本年も、7月3日に樽神輿に参加し盛大に開催。

③ 家庭・学校・地域の三者（地区懇談会）への参加

PTA・自治会担当者・教師の三者が7月9日に開催。

④ 子どものたちの自治会等ボランティア活動への参加呼びかけ

第2回「要援護者避難支援訓練」に、野々池中学生10名が参加。

今後も防災訓練に限らず、児童・学生のボランティア参加を呼び掛ける。

⑤ 子どもの健康を推進する活動の実施

小学校・幼稚園・鳥羽保育所の報告では、小学校90.8%、幼稚園・保育所98.5%の児童が朝ごはんを食べて登校している。

アンケート調査でも94.2%の家庭で朝ごはんを食べているので、今後とも継続。

⑥ 学校・幼稚園行事に対する支援（トライやるウィーク他）

- ・ トライやるウィークは野々池校区87ヶ所、生徒数257名で実施。
- ・ 幼稚園・保育所の七夕用の竹取り。
- ・ 幼稚園遊戯用具と、遊び小屋のペンキ塗り。
- ・ 幼稚園の竹馬作り応援。

⑦ 本の読み聞かせ事業支援

- ・ 幼稚園・保育所で11回実施。

#### 4. 生活環境部会

① 環境ポスター展

ごみの減量化・資源化を図るため、地元商店会（商友会）及び小学校と連携し、

ごみ出しマナーの徹底やエコバックなどの普及啓発をねらいとした子ども環境ポスター展を開催した。児童42名が作成した環境ポスターを各自治会の掲示板に展示をしたのち、12月11日～12日の両日、商店街で「環境ポスター展」を行った。エコバッグの利用の増加が浸透しているなどの効果が出ている。

② 地域行事への参加

ごみのない美しいまちづくりを進める地域活動の一環として、野々池コミセンが主催している「ポイ捨て防止運動」に参加した。

③ 出前講座

明石市では「生ごみ減量化大作戦」を展開しており、その手段として「段ボールコンポスト」を推奨しており、その実施方法について出前講座を開催した。

④ 小学校環境体験学習への支援

小学校が取り組んでいる「自然大好き！、生き物大好き！」の体験学習を支援した。

## 月別事業・活動状況

※平成23年3月31日現在

### 議案第3号

## 平成23年度 役員選出（案）

| 役員名  | 氏名     | 団体名等             | 摘要 |
|------|--------|------------------|----|
| 会長   | 岩佐 肇   | スポーツクラブ21鳥羽      | 再任 |
| 副会長  | 藤本 正   | 鳥羽小コミセン運営委員会     | 再任 |
| 副会長  | 竹中 康訓  | 小久保1・3自治会        | 新任 |
| 副会長  | 中原 一憲  | 鳥羽小学校PTA         | 新任 |
| 事務局長 | 吉田 賢一郎 | ボランティア経験者        | 再任 |
| 幹事   | 野村 多美弘 | 旭が丘北自治会          | 新任 |
| 幹事   | 田口 隆清  | 鳥羽野々上自治会         | 再任 |
| 幹事   | 岡野 繁信  | 西明石北町自治会         | 再任 |
| 幹事   | 山田 祐次  | 松の内自治会           | 再任 |
| 幹事   | 山内 元治  | 明南町自治会           | 新任 |
| 幹事   | 山田 信彦  | 鳥羽校区民生児童委員       | 再任 |
| 幹事   | 谷口 一彦  | 鳥羽小学校            | 新任 |
| 幹事   | 岸本 高広  | 明石防犯協会鳥羽支部       | 再任 |
| 幹事   | 西山 雅美  | ボランティア小鳥の会       | 新任 |
| 幹事   | 平田 亜希子 | 鳥羽校区子ども会育成者連絡協議会 | 新任 |
| 幹事   | 山本 ひでみ | ボランティア経験者        | 再任 |
| 会計監査 | 田中 陽子  | ボランティア経験者        | 新任 |
| 会計監査 | 小林 武彦  | ボランティア経験者        | 新任 |

(参考)

## 鳥羽まちづくり協議会委員一覧表

| 区分            | 氏名       | 団体名等                |
|---------------|----------|---------------------|
| 自治会           | 野村 多美弘   | 旭が丘北自治会             |
|               | 竹中 康訓    | 小久保1・3丁目自治会         |
|               | 田口 隆清    | 鳥羽野々上自治会            |
|               | 岡野 繁信    | 西明石北町自治会            |
|               | 山田 祐次    | 松の内自治会              |
|               | 山内 元治    | 明南町自治会              |
| 医療・福祉         | 山田 信彦    | 鳥羽校区民生児童委員          |
|               | 小野 勝弘    | 民生児童委員              |
|               | 吉田 敦子    | 民生児童委員              |
|               | 藤井 壽満子   | 民生児童委員              |
|               | 西山 雅美    | ボランティア小鳥の会          |
|               | 岡野 繁信(兼) | 明石市地域福祉推進市民会議(鳥羽校区) |
|               | 鎌田 日出男   | かまだクリニック            |
|               | 濱名 克幸    | はまな歯科医院             |
| 青少年           | 花房 雅剛    | 野々池中学校              |
|               | 谷口 一彦    | 鳥羽小学校               |
|               | 杉田 和代    | 鳥羽小学校               |
|               | 南谷 美佐子   | 鳥羽幼稚園               |
|               | 赤松 三代子   | 鳥羽保育所               |
|               | 白川 有美子   | 野々池中学校 PTA (鳥羽地区)   |
|               | 中原 一憲    | 鳥羽小学校 PTA           |
|               | 坂東 文子    | 鳥羽小学校 PTA           |
|               | 松浦 美奈    | 鳥羽幼稚園 PTA           |
|               | 平田 亜希子   | 鳥羽校区子ども会育成者連絡協議会    |
| 防犯<br>防災      | 岸本 高広    | 明石防犯協会鳥羽支部          |
|               | 藤井 秀明    | 明石市消防団西鳥羽班          |
|               | 生頼 陽介    | 明石市消防団西明石班          |
| スポーツ          | 岩佐 肇     | スポーツクラブ21鳥羽         |
|               | 藤本 邦夫    | 子ども地域スポーツクラブ        |
| その他団体         | 藤本 正     | 鳥羽小コミセン運営委員会        |
|               | 山下 俊郎    | 鳥羽小コミセン             |
| 事業者           | 細田 政春    | 西明石商友会              |
|               | 田伏 貴行    | コープ西明石              |
| ボランティア<br>経験者 | 池田 宏     |                     |
|               | 越智 和子    |                     |
|               | 柏木 道夫    |                     |
|               | 川井 博     |                     |
|               | 小林 武彦    |                     |
|               | 小林 道代    |                     |
|               | 佐野 重生    |                     |
|               | 高木 一男    |                     |
|               | 高橋 格知    |                     |
|               | 田中 陽子    |                     |
|               | 田邊 靖久    |                     |
|               | 谷水 直人    |                     |
|               | 中谷 清美    |                     |
|               | 西谷 裕子    |                     |
|               | 平田 隆     |                     |
|               | 藤井 照代    |                     |
|               | 宮 健吾     |                     |
|               | 山口 泰寛    |                     |
| 山本 ひでみ        |          |                     |
| 吉田 賢一郎        |          |                     |
| 林 美希          |          |                     |
| 宮本 美穂         |          |                     |

## 第2次まちづくり3・年ビジョンの概要

第2次まちづくり3・年ビジョンについては、まちの未来像「ふれあい・健やかなふる里づくり」を継続し、「暮らしの安全」、「いきいき健康・福祉」、「健やか子ども育成」、「さわやか生活環境」づくりを基本に据え、これまでの推進基本方針を維持しながら、各般にわたるまちづくり事業を推進していくこととした。

個別の事業については、昨年度実施した「校区自治会員アンケート調査」結果を反映させるため、校区内の通過交通と住宅地内交通を分離するなどにより、交通事故の未然防止と騒音等による公害抑制を図るための「安全な生活道路づくり」の実現や、皆んながまち全体を一つの生活空間として共有し、ごみの不法投棄の防止と減量化・資源化の効果的な対策づくりなど暮らしの安全と快適な生活空間の確保を図っていく。

また、この度の「東北地方太平洋地震」により、どこでも起り得る自然災害の恐ろしさと備えの大切さを再認識し、「兵庫県南部地震」からも合わせ学んだ教訓を生かし、既存の防災・減災の仕組みや活動内容の再点検を行うなど、全体的に防災・減災対策の見直しを行う。

「鳥羽ふるさとまつり」、「ふれ愛ピクニック」、「とば元気じるし健診」などの継続事業については、参加への意欲を高める事業内容の充実を図るとともに、学校、家庭と連携しスクールガードなど子どもの安全確保と心豊かな子育て支援を積極的に推進していく。

これら、事業の展開にあたっては「家庭に明るさ、地域に元気」を基調とし、行政や地域諸団体等との緊密な連携のもと、「第2次まちづくり3・年ビジョン推進計画」に則り、ここに掲げる諸課題を直視し、一つ一つ解決の解決を図りながら、行政等とのパートナーシップのもと、参画と協働の「ふれあい・健やかなふる里づくり」を着実に推進していくこととした。

(参考)

## 事務分担区分

| 担 当   | 事 務 分 担  |
|-------|--|
| 各 部 会 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 部会の開催に関すること</li><li>2. 実行委員会の開催に関すること<br/>(事務局と連携)</li><li>3. 各部会の事業・活動の実施計画の策定及びその他関連する事務処理に関すること</li></ol>  |
| 事 務 局 | <ol style="list-style-type: none"><li>1. 総会、役員会、まちづくりビジョン策定会議の開催に関すること</li><li>2. まちづくりフォーラム、タウンミーティングの開催に関すること<br/>(関係部会と連携)</li><li>3. 県民交流広場事業、市委託補助事業に関する<br/>こと<br/>(鳥羽ふるさとまつり、敬老会等の開催については関係部会と連携)</li><li>4. 「TOBA まち協トピックス」の発行に関する<br/>こと</li><li>5. 行政、学校・園、野々池地区諸団体との連絡調整に関すること</li><li>6. 各種調査に関すること</li><li>7. その他一般庶務、会計、広報に関すること</li><li>8. アンケート調査結果冊子作成</li><li>9. ホームページの更新</li></ol> |